

令和 5 年 3 月 13 日 更新

会議室、和室、天空劇場 ご利用の皆様

東京芸術センター新型コロナウイルス感染拡大防止についての御願い

東京芸術センター

平素より東京芸術センター施設をご利用いただき誠にありがとうございます。

足立区より令和 5 年 2 月 17 日（金）に足立区新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン第 19 版が発表されました。

当面の間、施設の利用及びイベント等の開催は以下のとおりとします。

上記の措置を踏まえ、新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインに沿ってご利用頂くようお願い申し上げます。

↓足立区新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン第 19 版

https://www.city.adachi.tokyo.jp/documents/57884/20230217_ed19_guidlines.pdf

本ガイドラインに則り、施設をご利用の際には下記のご協力をお願いいたします。

ご不便をおかけ致しますが何卒よろしくお願い申し上げます。

- ・屋内・屋外を問わず、マスクの着脱は個人の判断に委ねます。ただし、高齢者等の重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、場面に応じてマスクを着用ください。（※詳細については足立区新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン第 19 版【別紙 3】をご確認ください。）
- ・利用時には、「発熱のある方、体調不良の方は入場をご遠慮ください」という趣旨の案内を行なってください。
- ・利用中は間隔（出来るだけ 2m）をお空けください。
- ・入場口や施設内各所に消毒備品等を設置し、入場者の手洗いや手指の消毒を促してください。
- ・適宜換気を行ってください。
※会議室/和室は窓の開閉が可能です。天空劇場についてはスタッフにご相談ください。
- ・利用者に対し、手洗い・消毒に加え、大声での会話を慎むよう促してください。
- ・複数の人が使用する場所、手や口が触れるようなものは小まめに消毒を行ってください。
※上記に使用する消毒液やペーパーにつきましては受付にてお貸し出しいたします。
利用終了後、受付にご返却ください。
- ・紙やチラシ、販促品などの物の配布は手渡しで行う事は中止し、机に設置する等、据え置き方式で行ってください。

東京都のマスク着用の考え方に基づく区の対応について

令和5年2月14日（火）付けで、東京都が「マスク着用の考え方」を見直したことを受け、3月13日（月）から5月7日（日）まで、区のマスク着用の考え方は次のとおりとする。

なお、3月12日（日）までは、別紙4（9ページ）の従来の考え方に沿って対応する。

1 マスク着用の考え方

屋内・屋外を問わず、マスクの着脱は個人の主体的な判断を尊重する。

ただし、高齢者等の重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、次の場面ではマスクの着用を推奨する。

- | |
|--|
| ① 医療機関の受診時 |
| ② 高齢者等の重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設等への訪問時 |
| ③ 感染流行期に重症化リスクの高い方が、人との距離が確保できない混雑した場所に行く時 |
| ④ 通勤ラッシュ等の混雑した電車やバスに乗車する時（概ね全員の着席が可能な新幹線や貸切バス等を除く） |
| ⑤ 施設の利用やイベント参加時に事業者からマスクの着用を呼びかけられた時 |

2 区施設利用者や区職員等のマスク着用

対象者	マスクの着用	理由
区施設の利用者 イベント参加者 (区主催・共催・後援)	個人の判断に委ねる	① 東京都と同様、マスクの着脱は個人の主体的な判断を尊重するため ※ 未着者への注意喚起はしない
勤務時間中の区職員	5月7日（日）まで着用を継続する	① 高齢者等の重症化リスクの高い方と会話が必要な場面があるため ② 濃厚接触者になった場合、原則5日間の行動制限が必要になり、公務に支障をきたすおそれがあるため